

DRUG

INFORMATION

2005 No. 19

岐阜大学医学部附属病院薬剤部
医薬品情報管理室
(内線7083)

平成17年10月3日発行

目 次

ランタス注オプチクリック 300 の液漏れについて

Drug Information は医学部・附属病院 HP の下記アドレスにて提供しています。
<http://www1.med.gifu-u.ac.jp/web/drug-info/>

電子メールによる連絡を希望される方は下記までご連絡下さい。
di8931@cc.gifu-u.ac.jp

－医薬品の適正使用に欠かせない情報です。必ずお読みください。－

ランタス®注オプチクリック®300の液漏れについて

製造販売：アベンティス ファーマ株式会社

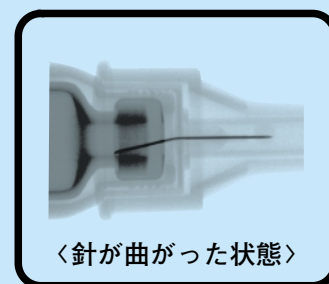
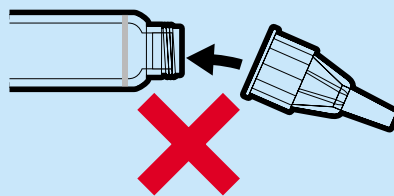
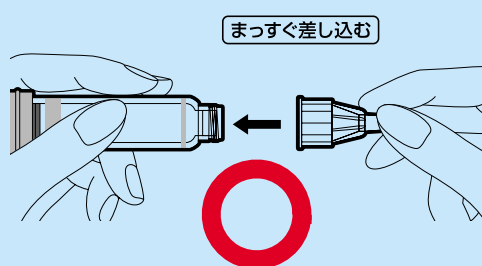
本年1月発売以来、ランタス®注オプチクリック®300を約96,000名の患者様にお使いいただいておりますが、これまでに液漏れが143件報告されております。また、この液漏れによる投与量の不足が原因と考えられる重篤な高血糖2件の報告を受けました。液漏れの原因としては、注射針の装着方法、注射針の種類を間違えて装着した場合、ゴム栓の材質等が考えられます。つきましては、下図の通り、患者様へのご指導の程宜しくお願い申し上げます。

液漏れの原因とその対策

1. 注射針装着方法

①注射針を正しく取り付けてください

注射針をまっすぐに差し込まない場合には、ゴム栓の中心に針が刺さらず、注射針の曲がり、液漏れや液が出なくなる恐れがあります。



②必ず空打ち(試しうち)を行ってください

注射針が正しく装着されていることを確認するために必ず空打ち(試しうち)を行ってください。空打ち(試しうち)操作時に液漏れが起きた場合や液が出ない時には、注射針を交換し、再度空打ち(試しうち)を行ってください。

2. 使い捨て注射針は BD マイクロファインプラス®のみを使用してください

3. ゴム栓の材質

材質の変更を行います。(11月中旬予定)

※インスリン注射時に液漏れが起きた場合は、再度、単位設定をして注射しないでください。必ず医療機関にご相談ください。

[お問合わせ先：アベンティス ファーマ株式会社 オプチコール24]

 0120-49-7010